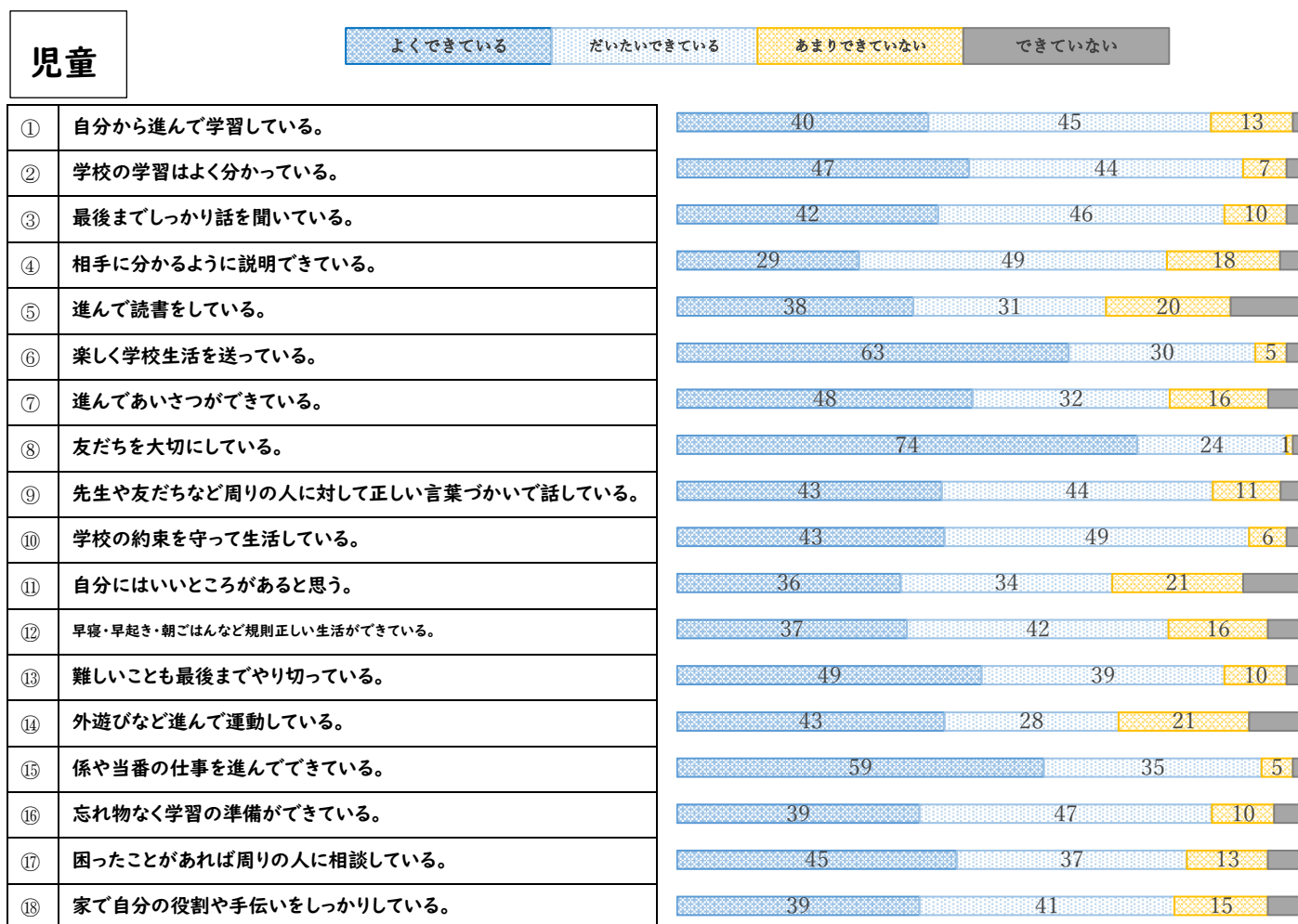


第1回学校づくりアンケートへのご協力、ありがとうございました。結果をお知らせします。表面は、児童のアンケート結果、裏面は保護者の方のアンケート結果を掲載しています。比較しながら見ていただけると幸いです。教職員も夏休みにアンケート結果を見ながら、唐橋小学校の現状や今後について語り合いました。今回の結果を保護者の皆さんと一緒に受け止めて、共に子どもたちの成長に関わっていきたいと思います。



## ⑪自分にはいいところがある。

教職員でたくさん話題にあがったのが、⑪「自分にはいいところがある。」の項目です。およそ7割の児童が肯定的に回答していますが、反対に見れば、およそ3割の児童が否定的な回答をしています。教職員から「よい行動や素敵な姿を言葉にして褒めていきたい」「たくさん声をかけていきたい」といった声があがりました。ご家庭ではいかがでしょうか。どんなことに気を付けて関わるといいのか、少し調べてみました。

- ① 子どもの話を聞いて肯定してあげる。
- ② 子どもに選択してもらう
- ③ 子どもに考えてもらう
- ④ 褒める時は結果だけでなく、過程を褒める
- ⑤ 他の子どもと比較しない
- ⑥ 転ばぬ先の杖はつかない

子どもに関わる大人として、保護者の方と教職員が一緒になって、できることから少しずつ意識して過ごしていきたいものですね

## ⑦進んで読書をしている。

児童・保護者アンケート共に肯定的な回答が他の項目に比べて少なかったのが、読書に関わる項目です。「読書をする時間や気持ちの余裕がないのかな」「大人も余裕がないとじっくりと読書できないな」「社会全体的にもデジタル化が進んで、特に紙媒体での読書離れが進んでいる」などの声が教職員からありました。

読書に親しみ、豊かな心を育んだり、読解の力を伸ばしたりしてほしいものです。まず、大人から、少しずつ余裕のあるときに読書をしてその姿を子どもに見せたり、子どもと読書的话题をしてみたりしていきたいものです。

## 保護者

よくできている

だいたいできている

あまりできていない

できていない

①	お子さんに家庭学習の習慣がつくよう、音読を聞いたり、学習環境を整えたりしている。	17%	71%	12%
②	お子さんが学習をよく分かっているかどうか把握している。	14%	72%	13%
③	お子さんに分かるように丁寧に話している。	12%	73%	14%
④	お子さんの話を、最後までしっかり聞いている。	18%	72%	10%
⑤	お子さんに読書の習慣がつくよう、本の話題を話したり、読書環境を整えたりしている。	13%	35%	43%
⑥	お子さんは、楽しく学校生活が送れている。	40%	55%	4%
⑦	お子さんが、進んであいさつができるように声をかけている。	31%	61%	7%
⑧	お子さんの友だちの関係を把握し、望ましい関係について話している。	18%	71%	11%
⑨	お子さんが正しい言葉づかいで話せるように、声をかけたり、話したりしている。	20%	67%	12%
⑩	お子さんに、決まりを守る大切さについて話し、実行させている。	27%	67%	6%
⑪	お子さんのいいところを積極的に伝えている。	31%	56%	12%
⑫	お子さんが、「早寝・早起き・朝ご飯」など、規則正しい生活ができるよう声をかけている。	35%	55%	9%
⑬	お子さんが難しいことも最後までやり切れるように励ましている。	20%	72%	9%
⑭	お子さんに運動や健康に過ごすことの大切さについて話している。	24%	63%	12%
⑮	お子さんが、忘れ物なく、学習の準備ができるように声をかけている。	20%	72%	8%
⑯	お子さんが困っていることがあるとき、じっくりと話を聞いている。	33%	62%	5%
⑰	お子さんのことについて、教職員に気軽に質問や相談ができる。	19%	60%	19%
⑱	お子さんに家での役割(手伝い)を決め、実行できるように励ましている。	11%	49%	36%

## ⑰お子さんのことについて、教職員に気軽に質問や相談ができる。

保護者の方のアンケート結果から教職員の間で多く話題にあがったのが、⑰「お子さんのことについて、教職員に気軽に質問や相談ができる。」の項目です。およそ2割の保護者の方が、「あまりできていない」「できていない」と回答されています。昨年度後期の学校づくりアンケートに比べて1割ほど多くなっています。教職員からは、「この結果を真摯に受け止めなければならない」、「教員からも保護者の方に普段からコミュニケーションをとっていきたい」などの声があがりました。

どのような背景があるのでしょうか。もしかすると、「学校の先生は忙しいから…」というお気持ちがあるのかもしれません。また、「放課後や休みの日の困り事だから学校の先生に相談するのは…」とお考えのこともあるのかもしれません。または、「先生に相談しても解決しないことだから…」とためられることもあるのかもしれません。

放課後や休みの日はもちろん学校の管理下ではないので、解決に向けて教員が踏み込むことができないこともあると思います。しかし、お子さんの困りや保護者の方の悩みには、耳を傾け、寄り添っていただきたいと思います。お気軽にご質問、ご相談ください。

また、学校スクールカウンセラーもおります。カウンセリングをご希望の際は学校までご連絡ください。